

# 山梨県作業療法士会ニュース



## やまなし

第94号 2017年3月15日（年3回発行）

### もくじ

- 1p 第9回 山梨県作業療法学会大会
- 3p 活動紹介～作業療法×けん玉～
- 4p 在宅での作業療法の現場から ～精神科デイケア～
- 5p 甲府市機能訓練事業との関わり（事業部）
- 6p 理事会だより      7p 各種申請書変更のお知らせ      8p 編集後記

## 第9回 山梨県作業療法学会大会

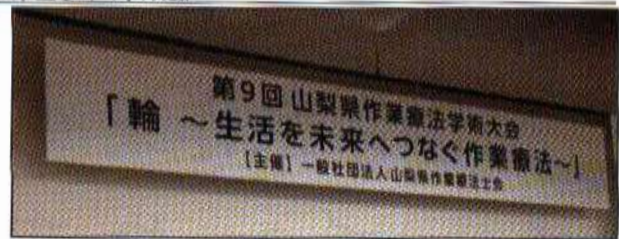
学会大会運営部 運営局副局長 甲府城南病院 平賀 晶人

平成28年10月30日（日）、紅葉が見られる秋空の中、山梨市民会館にて第9回山梨県作業療法学会大会が開催されました。運営部員は、前回から運営に携わる部員に加え、新たに部員となった方も多く、各局ともに心機一転した組織となりました。また、前回大会から10ヶ月と準備期間が前年度と比べ短く、各局それぞれ大会を開催するまでにあたって様々な苦労がありました。そのため、学会大会当日は各局員緊張していたと思います。大会当日は、作業療法士だけでなく、学生の数が8名、一般の方が3名を含めた約150名の方が参加していただきました。



<学会大会冊子・学会大会ポスター>

本大会のテーマは「輪～生活を未来へつなぐ作業療法～」でした。地域には様々な役割を持った方々がいらっしゃるため、改めて地域を見直し、多職種、地域の方々と協力し合い、よりその人のらしい生活を支えていく作業療法を追及していこうという想いを込めました。プログラムとして、各領域の作業療法士による一般演題 11 題、ポスター演題 4 題、教育講座 6 題となっていました。



<学術大会懸垂幕>

一般演題では、各会場の演題に対して聴講者は多く、活発な意見交換がなされており、長期から運営に携わってきたことが身を結んだと感じるとともに、参加された方々から作業療法に対する関心や熱意が伝わってきました。特別講演では、一般社団法人日本介護支援専門員協会会長の鷺見よしみ先生にご講演いただきました。鷺見よしみ先生から利用者のセルフケア能力の向上や地域コミュニティ作りの大切さ、利用者を中心に何がその人らしい生き方なのかを共有し、支援のあり方を考えることを学びました。また、教育講座ではヴァンフォーレ山梨スポーツクラブの平井成仁先生や3名の頸髄損傷当事者の方々に協力していただきました。地域で生活されている当事者の方から今までの経験やリハビリに対しての想い、ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブの方からはスポーツを通して、仲間との絆や出会いの大切さなど多方面から地域に必要な様々な知見を聞かせていただき、参加者にとっても改めて地域を見直すことが出来る良い時間であったと思います。本大会を通じて、参加された皆様が地域を見つめ直し、その人らしい生活に向けた作業療法の更なる発展につながれば幸いです。また、懇親会では、鷺見よしみ先生も参加され、これからの地域・生活を支える作業療法への期待の言葉など多くの話を聞くことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。



<大会当日の様子>

本大会で関わった全ての皆様に感謝するとともに、松田大会長、関谷副会長、佐尾副会長、宮尾担当理事の下で運営部員として、他施設・病院の作業療法士の方々と活動出来た事はとても貴重な経験となりました。また、大会に向けて運営部全員が同じ目標へと団結して活動に取り組んだこと、参加された方々の作業療法に対する熱意があったことが本大会の成功した理由ではないかと思えます。学術大会運営部として、本大会から得られた課題を次の三士会合同学術大会及び、今後の学術大会に活かしていき、今後もより良い大会となるように今後とも努めていきたいと思えます。

今回、皆様のお力添えをいただきながら、運営局副局長としての立場を無事に努められたことを本当に感謝いたします。

## 作業療法 × けん玉

～プロボノ活動による介護予防と健康促進～

### 1. 甲斐 KENDAMA. CREW メンバー紹介

※けん玉に魅了された作業療法士

山中 健太郎 (けん玉検定2段)

竹内 浩晃 (準初段)

杉田 遼 (1級)

千葉 千聡 (3級)



### 2. チームの紹介

2014年11月に結成。OT主体のプロボノ(Pro Bono: 専門的なスキルや経験を活かしたボランティア活動)チームです。

山梨県笛吹市を活動拠点とし、児童館や医療・福祉施設、地域のイベントに参加しています。子供から高齢者までけん玉の楽しさや魅力を伝えると共に、OTの専門的スキルを活かし、けん玉を使用した介護予防や健康促進を中心に啓発しています。

### 3. 活動実績 (H27～H28年度)

児童館 5件

保育園 2件

病院 2件

ママさんの会 2件

地域イベント 8件

介護老人保健施設 5件

テレビ・ラジオ取材 3件 合計 27件

H29 日本臨床作業療法学会 発表予定



### 4. 今後の活動・目標

ボランティア活動を実施した各所から、数多くの好評価の声を頂きました。その中でも、医療・地域イベントでは、「けん玉で認知症予防」「介護予防・健康促進」への反応が良く、地域での介護予防教室や講師依頼など様々な声を掛けて頂けるようになっています。

病院や施設内の活動に留まらず、プロボノ活動を通し地域でOTの活躍の場を広げると共に、「けん玉で山梨を元気にする」を目標とし今後も活動をしていきたいと考えています。

<お問い合わせ> HP: kai-kendamacrew.amebaownd.com

～在宅での作業療法の現場から～

公益財団法人山梨厚生会 山梨厚生病院 精神科デイケア室

向山勝樹

〈精神科デイケア室〉

当室では、通院しながらのグループ活動を通して、生活リズムや対人関係、生活に必要な力を改善していく事を目的としています。職員は医師1名、看護師2名、精神保健福祉士1名、作業療法士1名で、1日の平均利用者数は約30名、利用者の平均年齢は52歳です。主治医が他病院の場合でも利用が可能であり、交通手段の無い近隣の方には送迎サービスも行っています。

当室は入院中からデイケアを利用（ブレデイケア）することでデイケアの環境やプログラムに適応できるような試みを行っています。また外泊先からのブレデイケアも行っています。デイケア利用後も次へのステップアップとして同法人就労支援事業所ひらしな（就労継続支援B型事業所：清掃、クリーニング、園芸等の作業）の利用や、相談の窓口として相談支援事業所エール（相談支援専門員が社会生活に必要な様々な情報の提供、障害福祉サービスなどが利用できるよう総合的・継続的に支援）が利用できます。また訪問にも積極的に取り組んでおり、当院地域移行支援室（看護師が地域で生活している対象者の自宅やグループホームに訪問し、生活指導等の実施）と連携しています。

表 デイケア週間予定表

	月	火	水	木	金
午前	創作G (畑、作業活動)	フリートーク (旧SST)	音楽G 自主活動	ふれあいG (調理、ゲーム等)	少楽G (脳トレ等)
	喫茶活動	喫茶活動	喫茶活動	喫茶活動	喫茶活動
午後	自主活動	自主活動	スポーツG 自主活動	らくだの会(ヨガ、体操) 自主活動	自主活動 散歩

プログラムは週間予定表(表)に沿って行われています。プログラムの中でも特に活気があるのはフリートークです。もともとはSSTを行っていたプログラムですが、SSTを実施していく中で、徐々に利用者からの発信が活発になり、SSTでの枠組みでは自由に発言できないという利用者の要望を取り入れてフリートークに内容を変更しました。フリートークはデイケア職員だけでなく相談支援専門員と協働し、社会生活に必要な様々な情報の提供、アドバイス等を雑談を交えながら行っています。参加者は椅子を丸くならべ、日頃困っていることや、生活の役に立つ話などを発言し、その日のお題を決めています。参加者が考えや体験談を積極的に話し合うことで、ほとんどの事が解決しています。その続きでプログラム外の日常場面でも、メンバー同士で相談が行われ、社会生活を継続していくための大きな力となっています。

週間予定表以外にも、月間の予定として、全体レクリエーション(全員で外出)があります。外出先に関しては月の初めに行われるメンバーミーティングによって、利用者主体で話し合っ先行きの案を出していきます。出た案を3つほどに絞り、後日利用者による投票によって決定します。利用者同士で票を集めようと誘い合うことで交流が生まれています。その他にも小グループ活動(利用者が企画し8人程度で外出)、温泉会、ショッピングなど外出の機会が多くあり、社会性の向上や活発な交流が行われています。

〈今後の展望〉

デイケアの利用者は、生活の場も様々で、目標も多種多様です。それに対して高年齢化や環境、病状等を考慮し、「そのひとらしく生きていくための支援」が必要と考えます。作業療法士として、多職種や地域との連携を大切にしながら、些細な不安だけでなく利用者がどんな夢であっても気軽に話してくれるデイケア室を目指していきたいです。

## 活動報告

### 『甲府市機能訓練事業での OT の関わり』

湯村温泉病院 窪田智彦

本事業は、山梨県作業療法士会が甲府市社会福祉協議会より委託を受け実施しているもので、地域の高齢者の健康増進を目的としています。介護予防・日常生活支援総合事業の一般介護予防事業である『お連者くらぶ』の活動に月1回の頻度で参加させて頂いています。会場は私が担当している相川福祉センターの他、玉諸福祉センター、山宮福祉センター、貢川福祉センター、健康の杜センター、相生福祉センターの計6か所です。対象者は原則60歳以上であれば誰でも参加することが出来、男女合わせて20~25名程度の方が参加されています。

相川福祉センターでは、主に身体機能・認知機能の維持向上を図るためのレクリエーションや健康に対する意識を高めるための情報提供、仲間作りの場としての季節行事や創作活動などを、福祉センターの看護師1名、保健師1名に協力を得ながら実施しています。また年に2回、体力測定を行い、結果を踏まえて生活する上での注意点や今後の目標、生活で困っていることについても個別に助言をさせて頂いています。

参加者は自立して生活されている方がほとんどですが、中には既往歴に片麻痺がある方や全盲の方なども参加されています。そのため能力に差があり、レクリエーションや情報提供を考える上で難しさを感じています。また月に一度と少ない頻度で、どう OT として関わりを持たば、参加者のQOLを向上させることが出来るのかを日々模索しております。

前年度から、私が『お連者くらぶ』の活動において、意識していることは、地域住民である参加者が受け身的にならず、主体的に取り組める活動を OT として支援することです。まずはどのようなことに興味・関心を持っているのかアンケートを取らせて頂き、それを参考にして、レクリエーションや情報提供の題材等を検討してきました。また、作品作りでも、出来る方と出来ない方がいれば、OT が直接関わる前に、出来る方が出来ない方に指導する体制を支援し、参加者同士で協力し合う環境を作るように心掛けてきました。参加者同士のコミュニケーションは以前に比べ増え、参加者から「〇〇をやりたい」などの意欲的な発言も多くなり、主体性の向上が図れたのではないかと感じております。自分の生活や、自分の住む地域に対して、主体的に考えて動けることや、住民同士で協力し合える体制を作ることが出来れば、高齢者の健康増進も含め、地域の活性化に繋がるのではないかと考えております。

今後も、介護予防という分野で、どう OT が活動していくことが出来るのか、模索しながら行っていきたい。

「レクリエーション活動の様子」



「参加者で協力して作った作品」



理事会便り

一般社団法人山梨県作業療法士会  
2016年度 第4回 理事会議事録

日時:平成28年8月17日(水)

会場:甲府城南病院 作業療法室

出席者:山本,廣田,古屋,三瀬,長坂,野上,中島,濱田,松田,米山,10名

1.会長(山本)

1)平成28年8月10日(水) 山梨県理学療法士会, 山梨県作業療法士会,

山梨県言語聴覚士会の3士会合同意見交換会に廣田副会長, 古屋副会長,三瀬事務局長,磯野理事と出席

2.副会長(廣田・古屋)

1)山梨県リハビリテーション専門職合同学会大会のテーマが「躍進」に決定。会長講演は山梨県言語聴覚士会の内山会長「後輩育成について」

3.事務局(三瀬)

1)甲府市より,甲府市在宅医療・介護連携推進会議委員(認知症初期集中サポートチーム)の推薦依頼を受託 → 松田理事を推薦

2)山梨県介護実習普及センターより,「自立支援の進め方～ADLから参加へ～」講師推薦依頼を受託 → 渉外部へ

3)山梨県精神保健協会より,平成28年度会長表彰の推薦について受託 → 今回は該当者なし

<管理部>

1)会員数548名(平成28年8月17日現在)

4.広報局(中島)

<企画編集部>

1)広報誌の余白サイズならびにフォントサイズを12から10～12へ,フォント形式をMSゴシックに変更をしたい → 承認

5.社会局(濱田)

<事業部>

1)県士会ビブスについて,単価2,000円であり各局に必要な枚数を検討

6.学術局

<企画研修部>

テーマ:作業を用いる療法の原点から

日時:平成28年7月24日(日)

会場:大木記念ホール

講師:山根寛(ひとと作業・生活研究会 作業療法士)

参加者:112名

一般社団法人山梨県作業療法士会  
2016年度 第5回 理事会議事録

日時:平成28年9月27日(火)

会場:甲府城南病院 作業療法室

出席者:山本,廣田,古屋,三瀬,長坂,野上,中島,米山,松田,磯野,有泉,佐尾,宮尾,佐田:14名

1.会長(山本)

1)平成28年9月25日(日)日本作業療法士協会50周年記念式典・祝賀会に協会理事として出席

2.副会長(廣田・古屋)

1)平成28年9月25日(日)日本作業療法士協会50周年記念式典・祝賀会に県士会理事として出席

3.事務局(三瀬)

1)日本作業療法士協会より,山本会長の作業療法業務功労者厚生労

働大臣表彰審査結果を受託

2)平成28年9月3日(土)・4日(日)に開催された山梨がんフォーラム

について,有泉理事に協力依頼しブース対応を行った

ブース対応する際に,作業療法士の介入について広報する為のパネルを作成してはどうか → 承認(社会局事業部が準備していく)

<管理部>

1)会員数545名(平成28年9月26日現在)

4.社会局(濱田)

<事業部>

1)平成28年9月24日(土)全国健康福祉祭(ねんりんびっく)に参加し,32件の相談があった

5.学術局(佐尾・有泉・宮尾)

<企画研修部>

テーマ:患者力を引き出す作業療法～認知行動療法の応用を含めて～

日時:平成28年8月25日(木)

会場:山梨厚生病院

講師:大嶋伸雄(首都大学東京 作業療法士)

参加者:169名

6.特設委員会

<特別支援教育 OT 委員会>

1)平成28年7月22日(金)遊びの会に親子合わせて19名参加

一般社団法人山梨県作業療法士会  
2016年度 第6回 理事会議事録

日時:平成28年10月13日(木)

会場:甲府城南病院 作業療法室

出席者:古屋,三瀬,長坂,磯野,松田,関谷,宮尾,佐尾,米山,野上,中島,濱田:12名

1.事務局(三瀬)

<管理部>

1)会員数542名(平成28年7月20日現在)

2)レーザープリンターの故障に対する購入について → 承認。今後はリース及び印刷の外注も検討

2.社会局(濱田)

<事業部>

1)現在県士会活動で使用しているボロシャツは回収し,今後はビブス使用

2)峡南広域支援センターから講師依頼を受託 → 平成28年9月28日(水)飯野知一(竜王リハビリテーション病院)を推薦し講義を担当した

3.学術局(佐尾・宮尾)

<企画研修部>

テーマ:知覚・認知から日常動作を考える

～身体感覚を中心として～

日時:平成28年10月11日(火)

会場:甲府城南病院

講師:樋口貴広(首都大学東京 人間健康科学研究科)

参加者:122名

4.特設委員会(松田,関谷,磯野,米山)

<生活行為向上マネジメント推進委員会>

テーマ:第1回 MTDLP 事例検討会

日時:平成28年10月6日(木)

参加者:16名(内発表者6名)

## 一般社団法人 山梨県作業療法士会 会員シールの取り扱いについて

入会申請書及び会費の納入が確認された正会員に「会員シール」を発行しております。「会員シール」は、日本作業療法士協会会員証裏面に貼付（下記参照）し、士会主催の学会および研修会等に参加する場合は、必ず提示して下さい。

なお、「会員シール」の再発行は行っておりませんので、本証を紛失されないようご注意ください。



### 一般社団法人 山梨県作業療法士会会員手続きについて

#### 入会について（会員の構成）

1. 正会員 一般社団法人日本作業療法士協会の正会員である者で、山梨県内に常勤または在住し、当法人の事業に賛同して入会した個人（作業療法士対象）
2. 賛助会員 当法人の目的に賛同し、事業を賛助するために入会した個人または団体
3. 名誉会員 当法人の事業に顕著な功労のあったもの又は学識経験者

※いずれも理事会での承認が必要となります。特に賛助会員に関しては、賛助内容を明確に提出して頂き、理事会にて検討させていただきます。詳細につきましては、一般社団法人山梨県作業療法士会定款「第二章 会員」をご覧ください。

#### 会員手続きについて

各種申請書（入会申請書／登録変更届／休会・復会届／退会届）を当士会ホームページからダウンロードして頂き、事務局 管理部まで郵送またはFAXにてご連絡ください。特に、変更届については、変更があり次第ご連絡頂きます様お願いいたします。

#### 連絡・送付先

一般社団法人 山梨県作業療法士会 事務局 管理部  
〒400-0831 山梨県甲府市上町753-1  
甲府城南病院 リハビリテーション部 作業療法科内  
FAX：055-241-8660（代）  
TEL：055-241-5811（代）



---

 編集後記

去年からのダイエット継続し、-8kg 達成！ あと 8kg 減量目指します！（精）

アパート寒い。早くマイホームが欲しい。（稲）

月日が経つにつれ、同期が離れていき、寂しくなります。年に何度か集まって遊びたい。（浅）

ごはんが美味しく、ついつい食べ過ぎてしまいます。春になったら運動します、、、春になったら、、、（内）

---

発行人：山本 伸一

編集人：中島雅人・飯野 知一・角田 幸一・内藤 和也・藤原 浩宣・梶原 由加里・松田 唯・浅川 良太・今泉 年・髙橋 智規・金田 勇一・稲葉 峻太

住所：いらすとや

発行所：一般社団法人 山梨県作業療法士会 広報局 企画編集部

しらくり訪問看護ステーション 〒400-0114 山梨県甲斐市万才 287 TEL 055-276-9933

FAX 055-279-9939

印刷所：（株）島田プロセス 〒409-3867 山梨県中巨摩郡御代町清水新居 1534 TEL 055-233-8829